

特殊変成シリコン・エポキシ樹脂

PM700V

日本下水道事業団：下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び腐食技術マニュアル
平成19年7月版塗布型ライニング工法の品質規格D1種に準じる。
(内面被覆、目地詰材)

- 特長 ◎耐薬品性（特に耐硫酸）に優れる。
◎高弾性ゴム状。（動きに追従）
◎低温硬化性（5～10℃）に優れる。
（5℃時の施工や速硬化性を求めるときは、硬化促進剤を御使用下さい。）
◎耐水、接着性に優れる

使用方法

1. 気泡、レイトンス、油脂分、塗料、汚れ、錆等は十分に除去して下さい。
目地充填の場合は目地深さの調整をして下さい。
2. 塗装範囲、目地回りをマスキングテープなどで養生して下さい。
3. プライマーは無しでも使用できますが、高密着性を求めるときは使用して下さい。
4. 材料の混合は、主剤1：硬化剤1でミキスターまたはハンドドリルで色が均一になるまで十分に攪拌して下さい。
5. 可使時間は約60～90分（温度環境により異なる）です。可使時間内に使用できる量毎に攪拌して下さい。
6. 躯体が濡れている場合、5℃未満、降雨、降雪時は避けて下さい。
7. 主剤 1.7Kg：硬化剤 1.7Kg／9パックセット 7.2㎡／3mm厚（施工可能）

取り扱い上の注意

1. 保管は5～35℃で、直射日光の当たらない場所で保管して下さい。
2. 一度開封したものは、使い切して下さい。その上で容器袋は、法令等に従って廃棄して下さい。
3. 皮膚などに付着した場合は、石鹸などでよく洗ってください。
＊性能試験データは代理店にご請求ください。

製造・販売元

セメダイン株式会社

御中

整理No. R08-253

技術資料

題 目

PM700Vの性能

作成 2008年 7月 28日



セイダイ株式会社

開発部

部 長	課 長	担 当 者	担 当 者
	秋本 2007.28 雅人	佐田 2007.28 秀治	成田 2007.28 智子

お客様へ

本品に記載されているデータや各種事項は弊社で実施した実験によるもので保証値ではありません。あくまで目安としていただき、ご使用に際しましては必ず事前に本品が使用目的、用途、条件に適合するか否かを充分にご確認下さい。

1. 目 的

土木用として実績のある PM700LMG の硫黄浸透度を改良した耐硫酸用目地材 PM700V についての性能をご報告させていただきます。

2. 試験材料及び品質規格

1) 試験材料

特殊変成シリコーン・エポキシ樹脂系目地材 PM700V

表1. PM700Vの性状

項 目	PM700V	
	主 剤	硬化剤
成 分	エポキシ樹脂	特殊変成 シリコーン樹脂
外 観	白色ペースト状	灰色ペースト状
粘 度 (Pa.s/23°C)	486	414
密度(g/cm ³ ・23°C)	1. 44	1. 38
混合比(重量比)	主剤:硬化剤=1:1	
混合粘度 (Pa.s/23°C)	408	
混合密度 (g/cm ³ ・23°C)	1. 40	
可使時間 (23°C50%RH)	60 分	

3. 結果

(1) ダンベル物性 引張強さ、伸び率

表 2. ダンベル物性

PM700V		
試験No.	引張強さ (N/mm ²)	伸び率 (%)
1	1.53	175
2	1.53	175
3	1.54	175
平均	1.53	175

(2) 接着強さ試験(曲げ試験)

表 3. 曲げ試験

PM700V		
試験No.	接着強さ (N/mm ²)	破壊状態
1	3.78	凝集破壊
2	4.44	凝集破壊
3	4.28	凝集破壊
平均	4.17	

4. 試験規格および試験方法

試験項目		試験規格	試験方法
ダン ベル 物 性 (1)	引張強さ (N/mm ²)	JIS K 6251 加硫ゴム 物理試験方法	①試験体:ダンベル状 2 号 ②試験体の養生:23°C50%RH, 7 日 ③引張速度 50mm/min
	伸び率 (%)		
接着強さ試験 曲げ試験 ⁽³⁾ (N/mm ²)		JIS A 6024 建築補修用 注入エポキシ樹脂 曲げ試験方法	①試験体: 40mm×40mm×80mm のモルタル試験片2体をつきあわせて接着。 ②試験体の養生:23°C50%RH, 7 日 ③測定: 曲げ試験

[注]

(1) JIS K 6251 による。形状は、引張り強さの比較的小さい材料の試験に使用されるダンベル 2 号とする。

ダンベル状 2 号形

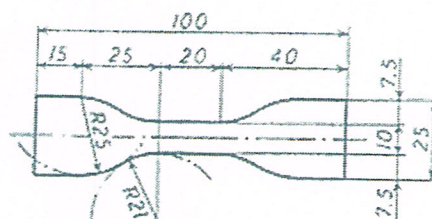


図1 ダンベル形状

(2) JIS A 6024 建築補修用注入エポキシ樹脂接着強さによる。

標準的な試験片の形状と試験法を下記に示します。

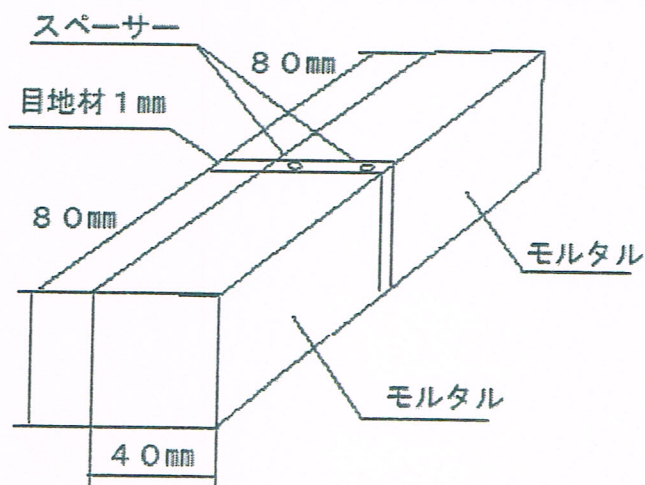


図2 曲げ試験片形状

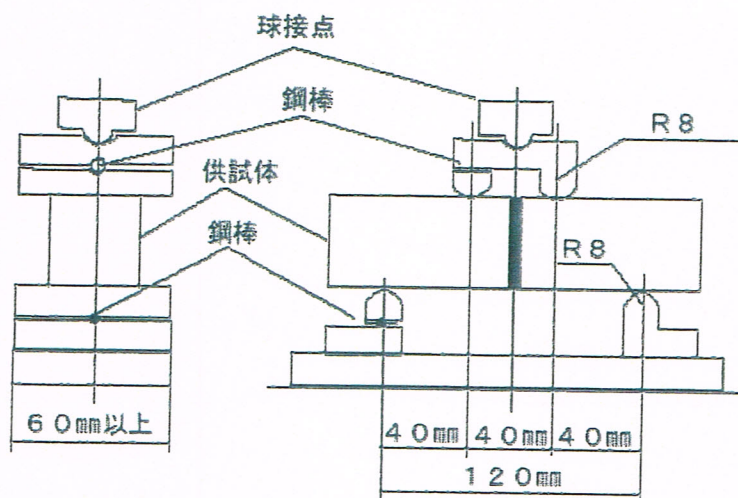


図3 接着試験の載荷方法の例